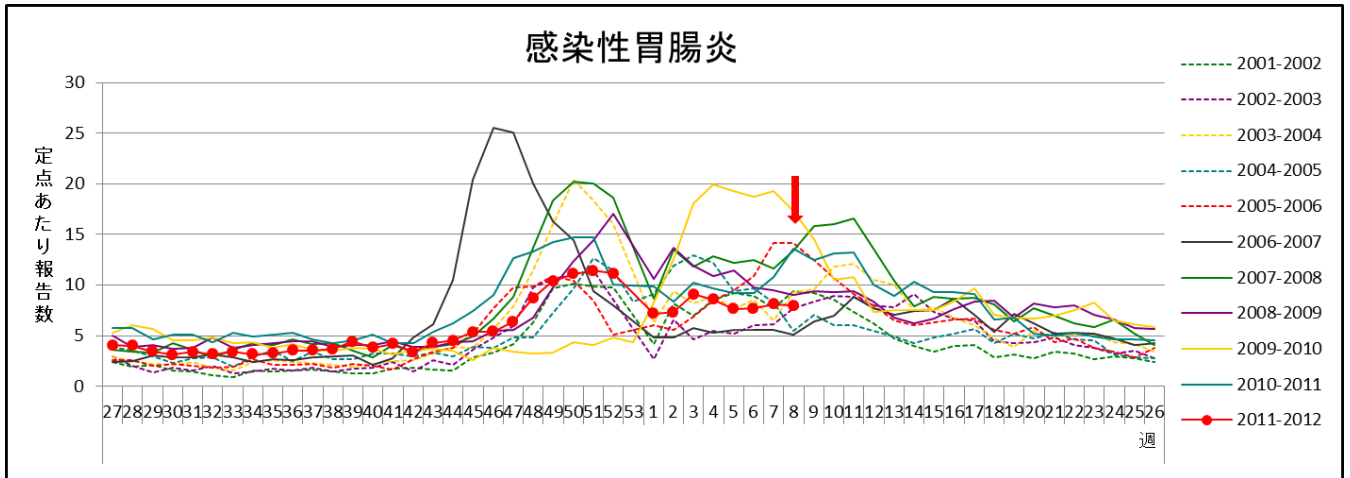


感染性胃腸炎情報 第 8 週 2012 年 2 月 20 日～2 月 26 日

- 岡山県内の患者報告数は 431 名（ 定点あたり 7.98 人 ）で、前週とほぼ同数でした。
- 感染性胃腸炎による学級閉鎖が、高梁市の 1 施設でありました。



※感染性胃腸炎は、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、前年 27 週 ～ 今年 26 週を 1 シーズンとして、グラフを作成しています。

感染性胃腸炎の定点あたり患者数は、前週とほぼ同数でした（ 54 定点医療機関 定点あたり 8.11 → 7.98 人 ）。ひきつづき岡山市で患者が多く発生しています（ 12.00 人 ）。患者の年齢分布は 0-4 歳の低年齢層が約半数を占めています。小さなお子さんや高齢者の方は、嘔吐や下痢により脱水症を起こすこともありますので、体調の変化に注意し、早めに医療機関を受診してください。

これから春にかけて、[ノロウイルスに加えロタウイルスによる感染性胃腸炎](#)が増加します。手洗いを励行するなど、感染予防に努めましょう。

- ノロウイルス感染症とその対応・予防（厚生労働省）
- ・[家庭等一般の方々へ](#)
- ・[医療従事者・施設スタッフ用](#)

